

丹後織物

No.
892

2024.4.1

TANGOORIMONO

発行所 丹後織物工業組合 京都府京丹後市大宮町河辺3188 TEL 0772-68-5211 FAX 0772-68-5300 <https://tanko.or.jp>

TANGO TEXTILE EXHIBITION 第75回丹後織物求評会 開催日決定!!

組合最大のイベント「TANGO TEXTILE EXHIBITION 第75回丹後織物求評会」を来る10月16日(水)～19日(土)に亘り、特設会場及び加工場の展示スペースにて開催します。是非、自社商品のPR、また販路開拓の場として奮ってご出品いただきますようよろしくお願いいたします。

展示会場におけるレイアウトの都合上、申込後の点数の変更・部門の変更は受け付けませんので、早めに出展のご準備をお願いいたします。

■会 期 / 2024年10月16日(水)～19日(土) 4日間
会期中、オープンファクトリー実施予定

■会 場 / 丹後織物工業組合 特設会場・加工場

◆10月16日(水)・17日(木) 審査会・展示商談会 ◆10月18日(金)・19日(土) 展示一般公開

※求評会期間に連携し、各社のオープンファクトリー実施事業者も募集します。ご予約をお願いします。
〈お問い合わせは〉 TOC事業課 TEL:0772-68-5302 info@tanko.or.jp



令和6年能登半島地震

被災された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧、復興をご祈念申し上げます。
組合では被災地へ義援金を拠出し、日本赤十字社を通じて被災者の方々にお届けさせていただきました。

※組合としましては今回、組合員の皆様に対し義援金の募集は行っておりませんので、ご支援される場合は各自でお手続きしていただきますようお願い申し上げます。

令和6年度 事業計画・予算を承認

＜令和6年度予算＞

（単位：千円）

去る3月25日開催の臨時総代会において、令和6年度事業計画案並びに予算案等について慎重審議された結果、原案通り可決承認されました。

令和6年度の予算総額は前年比86.1%となる5億1,365万円となっています。

支 出	金 額	収 入	金 額
作 業 費	152,870	精練染色加工料	258,510
事 業 費	68,160	織物検査料	19,000
人 件 費	190,930	事業収入	49,130
厚生費	28,390	賦課金	16,120
諸税・負担金	49,510	共有施設分担金	62,870
運営管理費	24,650	諸手数料	8,660
営修繕費	21,480	受入補助金	34,490
資産償却費	33,560	雑収入他	64,870
予備費	▲55,900		
合 計	513,650	合 計	513,650

加工検査事業

1 工場運営の安定

- ① 加工技術のレベルアップに努め、品質の安定と信頼の向上を図る。
- ② 地区内外への営業活動の推進によって入荷促進を図る。

- ③ 作業コストの削減並びに諸経費削減を推進する。

2 人材育成

- ① 技術者教育の実施
- ② 多能工の育成強化

3 信頼される検査の推進

4 安全対策

- ① トヨタ方式にて学んだ改善活動並びに5S運動の推進
- ② 危機管理対策の推進
- ③ 労働災害防止対策の推進

指導事業

1 情報の収集及び提供

- ① 織物市況・関連業界情報等の収集・提供
- ② 機関紙の発行（年4回）

2 経営安定化対策

- ① 産地ブランド及び「日本の絹マーク」等のPR
- ② 最低工賃制度の啓蒙
- ③ 商取引慣行改善への対応

3 TANGO OPEN CENTER(TOC) 事業の推進

- ① TANGO OPEN ロゴ認定事業
- ② プロダクト販売（B to B 卸販売、POP UP 販売）
- ③ オンライン商談会の開催等による販路開拓
- ④ きぬもよふ・Dear COCOON 化粧品・セリシンの販売
- ⑤ TANGO TEXTILE EXHIBITIONの開催（丹後開催）
- ⑥ 首都圏における展示商談会の開催（JC 出展）
- ⑦ 府内染織3産地連携によるマーケット開拓、ものづくり体制再構築等の推進
- ⑧ 先染織物の振興
 - ・先染商標（帯・着尺）の利用促進
 - ・西陣織工業組合との連携による産地対策（適正工賃、安定受注の確保）
- ⑨ きもの文化教育の推進
- ⑩ 組合HP等による産地情報、事業者情報の発信

4 TANGO OPEN VILLAGE(TOV) 構想に向けた取り組み

- ① オープンファクトリー、物品販売、ワークショップの実施と検証
- ② 第3期工事に向けた調査研究
- ③ ミュージアム開設に向けた調査研究
- ④ TOV協議会の活性化推進

5 認定制度・表彰制度による技術の継承、啓蒙活動

6（一財）丹後地域産業振興基金協会との連携

7 京都府織物・機械金属振興センター、（公財）京都産業21との連携

8 近畿経済産業局、広域振興局、地元行政、海の京都DMO、観光協会との連携

9 資金（小口資金・就業者向け）の貸し付け

10 組合運営・組織の活性化

- ① 組合、組合員間の連携強化と機業組合等への活動支援
- ② 魅力ある組織づくりによる加入促進

「令和6年度京都府伝統産業生産基盤支援事業費補助金」の募集について

京都府において伝統と文化のものづくり産業の生産基盤を支えるために行う設備の更新等に対する補助制度が今年も実施されます。

○設備の更新又は改修※(1)・設備の新設又は増設※(2)について

申請書には添付書類として産地組合の推薦書が必要です。申請書類一式を、組合本部TOC事業課へご持参ください。組合では組合員の方に限り無料で推薦書を作成いたします。

【提出期限】厳守

令和6年5月24日(金)午後5時必着 TOC事業課へ

※組合推薦書発行の関係上、提出期限を早目に設定しています。なお、書類不備の場合は受付不可なので早めに申請を行ってください。

○道具類の整備※(3) (シャトル)について

機料品店に見積書の発行を依頼し、組合宛に提出してください。

(注)シャトルのみの見積書としてください。見積書の宛名は申請者宛ではなく、「丹後織物工業組合」名で発行、備考に申請者名分(事業者名もしくは個人事業主名)を必ず明記してください。見積書の明細には、本体価格と消費税の金額が明記されたものがが必要です。

【シャトルの見積書提出期限】厳守

令和6年5月17日(金)午後5時必着 TOC事業課へ

☆生産基盤補助金申請書の提出期限とシャトルの見積書提出期限が異なりますので、ご注意ください。

詳細は組合ホームページに4月初旬に掲載予定です。

【補助率、補助限度額】

	補助率	補助上限額	補助下限額
(1) 設備の更新又は改修	3分の1以内	250万円	10万円
(2) 設備の新設又は増設			
((1)と(2)の同時申請はできません)			
存続が危惧される次の工程の設備の更新又は改修 ・蒸水洗工程 ・織物精練工程 ・金銀糸製造工程	3分の1以内	500万円	10万円
(3) 道具類の整備【産地組合のみ】 ※シャトル	3分の1以内	250万円	3万円

(千円未満切捨て)

※市町の補助金も同時に募集されていますので、詳細はホームページにてご確認ください。

「TANGO OPEN VILLAGE構想」に係る先進地視察に 大阪タオル工業組合(泉州タオル)を視察

組合では去る2月22日(木)、組合役職員と京都府職員を含めた8名が参加して日本タオル発祥の地、大阪タオル工業組合と組合直営ショップを視察しました。

この視察はTANGO OPEN VILLAGE構想の実現に向けた取り組みとして、加工場内に設置するショップのコンセプトや運営方法に対する知見を得ることで今後の運営に反映させることを目的とし、京丹后市TOV構想基本計画支援補助金を活用し実施しました。

大阪タオル工業組合では田端純一郎理事長と宮内純専務理事との懇談会を実施し、「泉州タオル」の歴史をはじめ、自立できる組合として販売事業の開始に至った経緯などを伺い、田端理事長は「ショップというものは知ってもらうためのツールであり、組合のPR活動を創出する事業であり、最終的には未来へ繋がっていくこと、知ってもらいファンになってもらうことを全国に浸透させることが目的である。」と話されました。

その後、組合直営のりんくうプレミアム・アウトレット店とSENSHU TOWEL 1887 阪急西宮ガーデンズ店を視察しました。店内は贈答品の展示がお客様に分かりやすく、カスタマイズされたディスプレイで、ショップ運営の参考になることが多く、有意義な視察となりました。



日程：令和6年2月22日(木)

訪問先：(1) 大阪タオル工業組合(泉州タオル館本店)(泉佐野市市場西1-8-8)
<https://os-towel.or.jp/>

(2) 泉州タオル館 りんくうプレミアム・アウトレット店
(泉佐野市りんくう従来南3-28 メインサイトエリア 1610区フードコート内)

(3) SENSHU TOWEL 1887 阪急西宮ガーデンズ店
(西宮市高松町14-2 本館1F・西モール)

「第二回 京都 染と織の展覧会」～絹の輝き、金色の新しい風～出展!



去る2月2日(金)～4日(日)、シルクテキスタイル・グローバル推進コンソーシアム連携事業として、西陣織・京友禅・丹後織物の三産地合同で「第二回 京都 染と織の展覧会」が東京・銀座の時事通信ホールにて開催され、「京都きものフェスティバル」や「京都工芸染織展」等の催しが展開されました。

会期中は首都圏のきもの愛好家を中心に、BtoB商談を目的とした業者を含め3日間で1,750人が来場し、総売上は前回は上回るなど好成績を収めました。

来場者はきもの愛好家の方が多く、約7割の方がきもの姿で来場され、会場は活気に溢れ、各産地の製品価値や技術力の高さをPRするとともに、出展事業者の満足度も高く、恒例化へ向けて期待できる催事となりました。

京都きものフェスティバル

京都三産地の織元、染元30社が一堂に介し、各社の新作織物や友禅作家の染色作品などの展示、小売店、一般消費者向けの販売も実施され、丹後産地から3社が出展しました。組合は「きぬもよふ」シリーズと昨年発売の新ブランド「Dear COCOON」オールインワンジェルの出展販売、サンプル付リーフレットの配布を行い、広範囲に宣伝することができました。



京都工芸染織展

西陣織、京友禅、丹後ちりめんの現代の最高技術を披露する場として、第74回京友禅競技会や第40回工芸染匠作品展覧会、西陣織大会2023の入賞作が展示されました。また、特別展示として爪搔本綴織「風神雷神図」、西陣織十二単が展示され、組合からは昭和31年司葉子さん着用の着物と紹介パネルの展示、昭和49年から51年にかけて開催された第30～32回丹後織物求評会入賞作品の白生地を展示しました。

- ◆主 催: 京都 染と織の展覧会実行委員会
(西陣織工業組合、京友禅協同連合会、丹後織物工業組合)
- ◆共 催: シルクテキスタイル・グローバル推進コンソーシアム
- ◆後 援: 京都府、京都市
- ◆参加事業者: 川八工場、柴田織物、コウジユササキ株式会社

次回開催情報(予定)

日 程: 令和7年2月14日(金)～16日(日)
場 所: 時事通信ホール(東京銀座)



公式サイト <https://kyotokougei.com/>

丹後の歴史と観光を知る バーチャルイベント初開催!

開催に際して
■ 参加の申し込み方法
このイベントはオンライン形式にて、お気軽に参加いただけます。
■ 参加費
本イベントは無料です。ただし、会場への交通費は別途お支払いください。
■ 会場
本イベントはオンライン形式にて開催いたします。
■ 参加者
本イベントは、丹後地方の事業者、観光事業者、関係者、市民など、広く参加を歓迎いたします。

イベントスケジュール

13:00- トークイベント 60分	丹後地方の歴史や観光について
14:00- オンライン工場見学 60分	丹後地方の産業について
15:00- トークイベント 60分	丹後地方の観光について

本イベント開催いたします！
13時より開始いたしますので、どうぞお早めにお申し込みください。
それまで、開催状況をご覧くださいませ。

去る2月15日(木)、京丹後産業DX推進コンソーシアム主催のメタバース空間で、京丹後の歴史や観光に関するトークイベントとオンライン工場見学が開催され、トークイベントには当組合田茂井勇人理事長が登壇しました。また、オンライン工場見学で安田章二副理事長と名定和幸場長が当組合加工場を案内しました。このイベントは織物産業や観光産業の事業者を対象に、電子化による変革を促進するための取り組みとしてネット上でリアルタイムに行われ、約30名が参加しました。

本事業では近年のデジタル化の流れを受け、DX化推進による丹後地方の経済発展を目的に、様々な情報・知見などを効率的に共有できる「産業観光」ビジネスのDXプラットフォームを新たに構築し、これまで限定的で

あった織物産業・観光産業の連携を強化することで、新たな販路開拓や流入人口の増加を図り、地域経済の発展を目指します。

※DX(デジタル・トランスフォーメーション): デジタル化により社会や生活の形・スタイルが変わること(トランスフォーメーションとは、「変化・変形・変容」を意味) ※令和5年度は、経済産業省令和4年度補正「地域新成長産業創出促進事業費補助金」(地域DX促進環境整備事業(業種等特化型DX促進事業)) 地域DX支援活動型の採択を受けて実施

【イベント内容】

- ★「丹後ちりめんの歴史の今後について」トークイベント 60分
登壇者: 丹後織物工業組合 理事長 田茂井 勇人
- ★丹後織物工業組合 加工場 オンラインツアー 60分
案内役: 丹後織物工業組合 副理事長 安田 章二、加工場 場長 名定 和幸
- ★「丹後ちりめんと観光の連携について」トークイベント 60分
登壇者: 丹後織物工業組合 理事長 田茂井 勇人 京丹後市観光公社 理事長 田中 智子



第30回「FASHION CANTATA from KYOTO」

ペア1,200組2,400名様 抽選でご招待! チケットの抽選申込受付中

開催日:2024年6月15日(土)

開催時間:1st show 14:00 ~ 2nd show 16:00 ~ 3rd show 18:00 ~

会場:京都劇場 京都駅ビル内 (京都駅中央改札口からすぐ)

テーマ:「Present for our Future」

出展作品:カンタータ和装部会/

【京都工芸美術作家協会】羽田登喜 横山喜八郎 細田あずみ

【京都コレクション協議会】西田裕子 藤井裕也 斉藤上太郎

洋装/創悦(そうえつ)

出演者:吉岡里帆、松村沙友理、田村幸士、鮎川陽子、天瀬はつみ

音楽:山下伶、藤澤ノリマサ、mamamilk、馬暴

演出:中野裕之



1st show 14:00 ~ 2nd show 16:00 ~ 3rd show 18:00 ~
6.15 at 京都劇場 抽選申込受付中

「特別企画」30回を記念したパブリックビューイングが京都駅ビル駅前広場で開催されます。
(観覧無料) 6月15日(土) ①14:00 ~ ②16:00 ~ ③18:00 ~

応募期間:2024年5月10日(金)まで ※当日受付分まで有効

(お問い合わせ先) ファッションカンタータ事務局 TEL 075-801-7881

<https://www.fashion-cantata.jp/>



広告

CGS2フォーマット対応ジャカードコントローラー

佐和染織工芸 ハリサ工業 エイチ・ケイ・サムテック ダイレクトジャカードにも

エイチ・ケイ・サムテック SEJ電子ジャカードにも

これまでのフロッピーディスクを使用しないCGS2フォーマット規格に対応した
コンパクト設計のコントローラーです。

光ファイバー仕様の佐和式ダイレクトジャカード・電子ジャカードに対応します



USBメモリーで製織 CGS2 Mini コントローラー

既存コントローラーの改造も可能で織戻し 一枚戻し 三枚戻し等も今まで通り操作することができます
USBメモリーに保存した複数の紋紙データを読み出して製織できるようになります

主な操作機能・特徴

一枚送り 一枚戻し 三枚戻し 織戻し 織戻し時交換(杼箱)合わせ 先頭呼出し 越番指定呼び出し
越番加算・減算呼出し 繰り返しカウンター停止信号 外部APF信号戻し

USBメモリーに保存したCGS2データを製織時に読み込み・稼働します(製織準備時間30秒以内)

USBメモリーに最大 80 柄まで保存・選択製織可能

エンドレス 2000 口 200rpmまで対応(どちらか片方上限値)

OS・ハードディスクを使用しない専用基板 高信頼設計 低消費電力



佐和染織工芸の伝統と技術の継承

これまでに国内1万台以上の実績 国内ダイレクトジャカードのスタンダードです

エイチ・ケイ・サムテックは紋織りジャカード装置を通じて製織現場の信頼性を支え続けてまいります

製品のお問い合わせ先

丹後地区代理店	梅田機料品店	京丹後市網野町浜詰 678-29	0772-74-0616
	小牧機料店	与謝郡与謝野町算所 463	0772-43-1121
	丹後ダイレクトサービス	与謝郡与謝野町幾地 1652	0772-42-4413
	ダイレクト・今井	与謝郡与謝野町石川 2324	0772-42-4445
	フナト機工有限会社	京丹後市網野町浜詰 678-33	0772-74-0347

製造元

有限会社エイチ・ケイ・サムテック 岡山県美作市北山1001 0868-73-6166

昭和三十八年十二月二十八日 第三種郵便物認可 発行日 年四回 一月一日、四月一日、七月一日、十月一日

きもの奥さま よしにさねえ



編集後記

○ 春先に「三寒四温」という言葉をよく聞くが、最近、寒い日と暖かい日の差が激しい。体調管理に気を付けたいところである。

○ 組合本部の裏側にある峯空園で、品種の違いか、3月20日すぎに一本だけ桜が咲いていた。それを見ると春になったんだなと実感が湧いてくる。これから春本番、100本を越えるソメイヨシノの開花が進む。たくさんのお桜が順次、咲いていくさまを見るのは、とても楽しみである。是非、皆さんも見に来ていただきたい。

(MU)

新たな糸の耐スレ加工の完成! 耐スレ加工+反応染色

☆耐スレ反応染色加工

- ・スレに対する効果は現在のノンフィル加工に劣らない評価です。(静電気についての試験はしていません。)
- ・優れた耐スレ効果。
- ・シルクの欠点である毛羽立ちを防止。
- ・劣化を防ぎ、風合いを維持。
- ・織の技術との連携で形態安定性。
※反応染色に限ります。

ノンフィル加工

- ・シルクの欠点である毛羽立ちを防止。
- ・スレに強く、静電気も起きにくい。

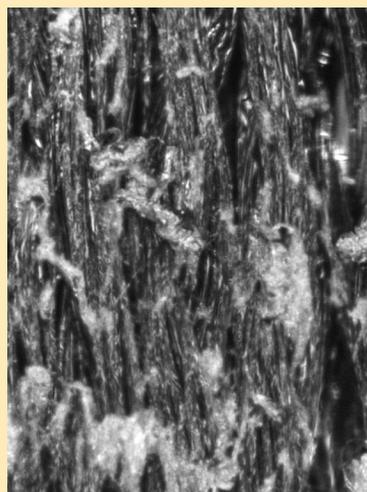
詳しい内容、加工料につきましては、加工場染色加工課 (TEL0772-64-2493)にお問い合わせください。

下記の拡大写真は、湿摩擦試験機にて綿布を100往復した結果です。

試験前



未加工



耐スレ加工



編集人 安田 智幸 (頒布価格 七〇円)